

政策 27 「多様な主体の協働による地域づくりの推進」

政策 27 「多様な主体の協働による地域づくりの推進」は、それぞれの地域が抱える課題やニーズに住民が積極的に取り組み、解決していくことができるよう、自治体と住民とが共に進める地域づくりを目指す様々な施策で構成されている。

1. 政策 27 の認知度

1 1 一般県民

一般県民全体における高認知度群は 27.7%、低認知度群は 72.3%である。

一般県民における、性別、65 歳年齢区分別での高認知度群の割合は、性別では、男性（28.6%）が女性（26.5%）よりも高い。

65 歳年齢区分別では、65 歳以上（42.9%）が 65 歳未満（22.2%）よりも高い。

一般県民の圏域別での高認知度群の割合は、

登米圏域（34.6%）では、回答者全体と比較して 6.9 ポイント高い。

石巻圏域（15.7%）では、回答者全体と比較して 12 ポイント低い。

(%)

政策 27 認知度	高認知度群		小計	低認知度群		小計	計
	知っていた	ある程度知っていた		あまり知らなかった	知らなかった		
一般県民全体	1.9	25.8	27.7	54.6	17.7	72.3	100.0

性別	男性	1.9	26.7	28.6	55.3	16.1	71.4	100.0
	女性	1.9	24.6	26.5	54.0	19.5	73.5	100.0
年齢別	65 歳未満	1.3	20.9	22.2	58.3	19.5	77.8	100.0
	65 歳以上	3.7	39.2	42.9	43.9	13.2	57.1	100.0

圏域別	仙台	0.9	26.5	27.4	49.8	22.7	72.5	100.0
	仙南	2.2	24.0	26.2	57.6	16.2	73.8	100.0
	大崎	2.2	29.3	31.5	50.9	17.7	68.6	100.0
	栗原	1.9	27.2	29.1	55.2	15.7	70.9	100.0
	登米	1.9	32.7	34.6	47.2	18.2	65.4	100.0
	石巻	1.1	14.6	15.7	67.0	17.3	84.3	100.0
	気山沼・本吉	2.6	23.5	26.1	56.0	17.9	73.9	100.0

有効回答者数 1,607 名

政策 27 「多様な主体の協働による地域づくりの推進」

1 2 市町村職員・学識者等

市町村職員全体における高認知度群は 54.1%、低認知度群は 45.8%である。

市町村職員の圏域別での高認知度群の割合は、

回答者全体と比較して、栗原圏域(71.4%)では 17.3 ポイント、登米圏域(66.7%)

では 12.6 ポイント、気仙沼・本吉圏域(62.9%)では 8.8 ポイント高い。

学識等全体における高認知度群は 49.3%、低認知度群は 50.8%である。

(%)

政策 27 認知度	高認知度群		小計	低認知度群		小計	計	
	知っていた	ある程度知っていた		あまり知らなかった	知らなかった			
市町村職員全体	5.5	48.6	54.1	38.8	7.0	45.8	100.0	
圏 域 別	仙台	4.3	48.3	52.6	37.9	9.5	47.4	100.0
	仙南	11.1	38.9	50.0	44.4	5.6	50.0	100.0
	大崎	6.6	44.7	51.3	43.4	5.3	48.7	100.0
	栗原	0.0	71.4	71.4	28.6	0.0	28.6	100.0
	登米	0.0	66.7	66.7	33.3	0.0	33.3	100.0
	石巻	4.5	50.0	54.5	36.4	9.1	45.5	100.0
	気仙沼・本吉	2.9	60.0	62.9	28.6	8.6	37.2	100.0

有効回答者数 327 名

学識者等全体	6.0	43.3	49.3	46.3	4.5	50.8	100.0
--------	-----	------	------	------	-----	------	-------

有効回答者数 67 名

2. 政策 27 の関心度

1 1 一般県民

一般県民全体における高関心度群は 63.7%、低関心度群は 36.2% である。

一般県民における、性別、65 歳年齢区分別での高関心度群の割合は、

性別では、男性（64.8%）が女性（62.7%）よりも高い。

65 歳年齢区分別では、65 歳以上（76.7%）が 65 歳未満（59.1%）よりも高い。

一般県民の圏域別での高関心度群の割合は、

栗原圏域（69.0%）では、回答者全体と比較して 5.3 ポイント高い。

石巻圏域（49.8%）では、回答者全体と比較して 13.9 ポイント低い。

(%)

政策 27 関心度	高関心度群		小計	低関心度群		小計	計
	関心があった	ある程度関心があった		あまり関心 がなかった	関心が なかった		
一般県民全体	12.7	51.0	63.7	30.1	6.1	36.2	100.0

性別	男性	15.3	49.5	64.8	29.9	5.2	35.1	100.0
	女性	9.9	52.8	62.7	30.4	6.9	37.3	100.0
年齢別	65 歳未満	8.5	50.6	59.1	34.5	6.4	40.9	100.0
	65 歳以上	23.8	52.9	76.7	17.8	5.5	23.3	100.0

圏域別	仙台	12.6	53.5	66.1	28.8	5.1	33.9	100.0
	仙南	8.1	54.9	63.0	31.9	5.1	37.0	100.0
	大崎	14.5	52.1	66.6	25.2	8.1	33.3	100.0
	栗原	14.8	54.2	69.0	26.5	4.5	31.0	100.0
	登米	16.7	48.1	64.8	27.8	7.4	35.2	100.0
	石巻	7.6	42.2	49.8	43.2	7.0	50.2	100.0
	気山沼・本吉	11.7	52.1	63.8	30.4	5.8	36.2	100.0

有効回答者数 1,632 名

政策 27 「多様な主体の協働による地域づくりの推進」

1 2 市町村職員・学識者等

市町村職員全体における高関心度群は 76.7%、低関心度群は 23.3%である。

市町村職員の圏域別での高関心度群の割合は、

回答者全体と比較して、登米圏域（91.6%）では 14.9 ポイント、栗原圏域（85.7%）

では 9.0 ポイント、気仙沼・本吉圏域（82.8%）では 6.1 ポイント高い。

仙台圏域（70.9%）では、回答者全体と比較して 5.8 ポイント低い。

学識等全体における高関心度群は 83.6%、低関心度群は 16.4%である。

(%)

政策 27 関心度	高関心度群		小計	低関心度群		小計	計	
	関心があった	ある程度関心があった		あまり関心 がなかった	関心 がなかった			
市町村職員全体	19.9	56.8	76.7	21.5	1.8	23.3	100.0	
圏 域 別	仙台	17.9	53.0	70.9	26.5	2.6	29.1	100.0
	仙南	25.0	53.6	78.6	21.4	0.0	21.4	100.0
	大崎	19.5	61.0	80.5	18.2	1.3	19.5	100.0
	栗原	14.3	71.4	85.7	14.3	0.0	14.3	100.0
	登米	33.3	58.3	91.6	8.3	0.0	8.3	100.0
	石巻	22.7	50.0	72.7	22.7	4.5	27.2	100.0
	気仙沼・本吉	17.1	65.7	82.8	14.3	2.9	17.2	100.0

有効回答者数 331 名

学識者等全体	23.9	59.7	83.6	16.4	0.0	16.4	100.0
--------	------	------	------	------	-----	------	-------

有効回答者数 67 名

3. 政策 27 の重視度・満足度

3-1 回答者全体

一般県民の、回答者全体での重視度・満足度は以下の通りである。
重視度の中央値は 70.0 点で、県民は「ある程度重要である」と考えていることが分かる。
満足度の中央値は 50.0 点で、県民は「やや不満である」と考えていることが分かる。
重視度と満足度の中央値の差は 20.0 点で、かい離度は「大」である。
重視度と満足度の回答者全体の分布の形は、分布関数より、「中央値は異なるがほぼ同型である」といえる。
「ある程度重要と認めつつ現状にあまり満足していない」要検討領域の回答者全体の割合は、分布関数より 36.7%と推定できる。

市町村職員の、回答者全体での重視度・満足度は以下の通りである。
重視度の中央値は 75.0 点で、県民は「ある程度重要である」と考えていることが分かる。
満足度の中央値は 55.0 点で、県民は「やや不満である」と考えていることが分かる。
重視度と満足度の中央値の差は 20.0 点で、かい離度は「大」である。
重視度と満足度の回答者全体の分布の形は、分布関数より、「中央値は異なるがほぼ同型である」といえる。
「ある程度重要と認めつつ現状にあまり満足していない」要検討領域の回答者全体の割合は、分布関数より 40.6%と推定できる。

学識者等の、回答者全体での重視度・満足度は以下の通りである。
重視度の中央値は 70.0 点で、県民は「ある程度重要である」と考えていることが分かる。
満足度の中央値は 55.0 点で、県民は「やや不満である」と考えていることが分かる。
重視度と満足度の中央値の差は 15.0 点で、かい離度は「中」である。
重視度と満足度の回答者全体の分布の形は、分布関数より、「中央値は異なるがほぼ同型である」といえる。
「ある程度重要と認めつつ現状にあまり満足していない」要検討領域の回答者全体の割合は、分布関数より 44.1%と推定できる。

政策 27 「多様な主体の協働による地域づくりの推進」

【一般県民】

中央値、第1四分位数、第3四分位数の値(点)

	重視度	満足度	かい離
中央値	70.0	50.0	20.0
第1四分位数(25パーセントイル)	60.0	40.0	20.0
第3四分位数(75パーセントイル)	80.0	60.0	20.0

要検討領域にある回答者全体の割合(推定)(%)

	回答者全体	
重視度 60点未満の割合(60点以上の割合)	22.7	(77.3)
満足度 60点未満の割合		59.4
要検討領域にある回答者全体の割合		36.7

有効回答者数；重視度 1,601人、満足度 1,581人

(一般県民)回答者全体の重視度・満足度基本統計量

		政策27重視度	政策27満足度
度数	有効	1601	1581
	欠損値	120	140
平均値		67.16	50.77
平均値の標準誤差		.444	.432
中央値		70.00	50.00
最頻値		70	50
標準偏差		17.760	17.173
分散		315.418	294.900
範囲		100	100
最小値		0	0
最大値		100	100
パーセントイル	25	60.00	40.00
	40	65.00	50.00
	50	70.00	50.00
	60	70.00	60.00
	75	80.00	60.00

【市町村職員】

中央値、第1四分位数、第3四分位数の値(点)

	重視度	満足度	かい離
中央値	75.0	55.0	20.0
第1四分位数(25パーセントイル)	60.0	50.0	10.0
第3四分位数(75パーセントイル)	80.0	60.0	20.0

要検討領域にある回答者全体の割合(推定)(%)

	回答者全体	
重視度 60点未満の割合(60点以上の割合)	15.3	(84.7)
満足度 60点未満の割合		55.9
要検討領域にある回答者全体の割合		40.6

有効回答者数；重視度 334人、満足度 333人

(市町村)回答者全体の重視度・満足度基本統計量

		政策27重視度	政策27満足度
度数	有効	334	333
	欠損値	4	5
平均値		71.71	53.56
平均値の標準誤差		.893	.743
中央値		75.00	55.00
最頻値		80	50
標準偏差		16.314	13.561
分散		266.148	183.910
範囲		100	90
最小値		0	0
最大値		100	90
パーセントイル	25	60.00	50.00
	40	70.00	50.00
	50	75.00	55.00
	60	80.00	60.00
	75	80.00	60.00

【学識者等】

中央値、第1四分位数、第3四分位数の値(点)

	重視度	満足度	かい離
中央値	70.0	55.0	15.0
第1四分位数(25パーセントイル)	65.0	50.0	15.0
第3四分位数(75パーセントイル)	80.0	65.0	15.0

要検討領域にある回答者全体の割合(推定)(%)

	回答者全体	
重視度 60点未満の割合(60点以上の割合)	10.4	(89.6)
満足度 60点未満の割合		54.5
要検討領域にある回答者全体の割合		44.1

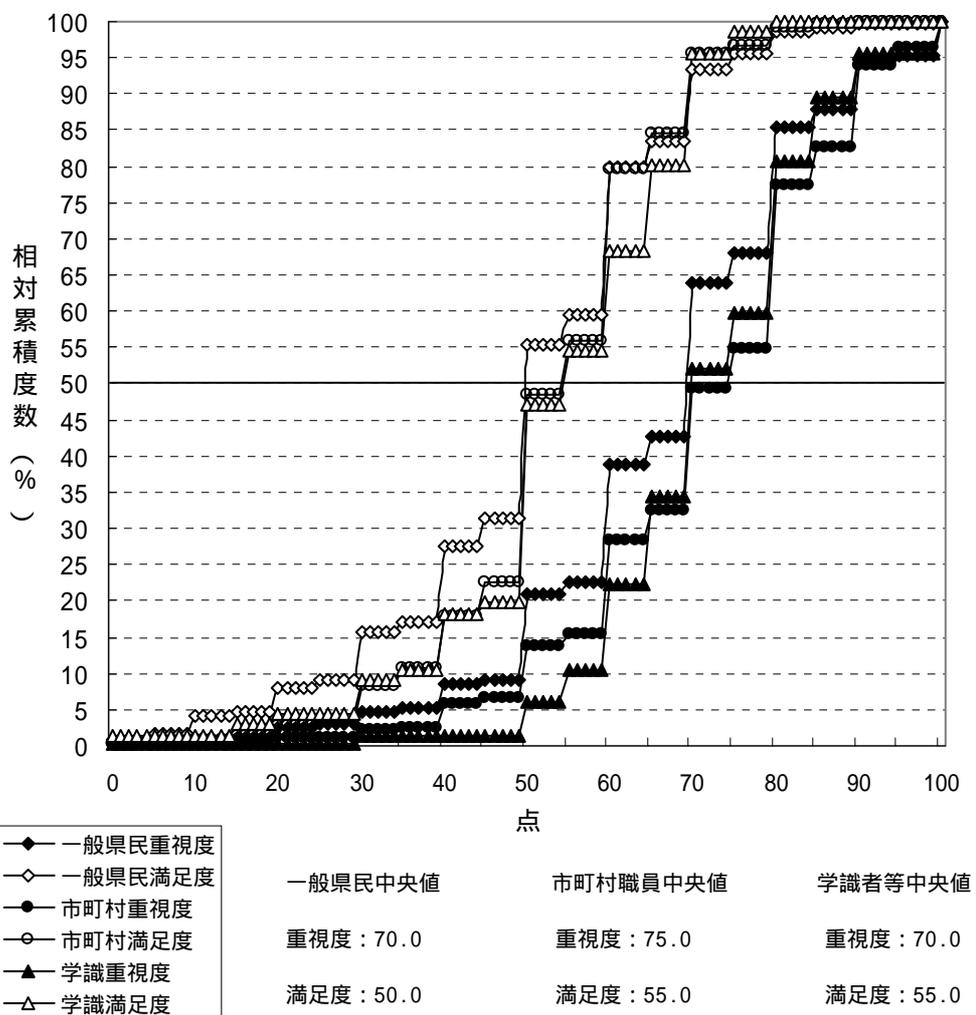
有効回答者数；重視度 67人、満足度 66人

(学識者等)回答者全体の重視度・満足度基本統計量

		政策27重視度	政策27満足度
度数	有効	67	66
	欠損値	2	3
平均値		72.39	54.24
平均値の標準誤差		1.596	1.771
中央値		70.00	55.00
最頻値		80	50
標準偏差		13.066	14.391
分散		170.726	207.110
範囲		70	70
最小値		30	10
最大値		100	80
パーセントイル	25	65.00	50.00
	40	70.00	50.00
	50	70.00	55.00
	60	79.00	60.00
	75	80.00	65.00

政策 27 「多様な主体の協働による地域づくりの推進」

「政策27 多様な主体の協働による地域づくりの推進」



3 2 性別・年齢区分別 (一般県民)

一般県民における、性別、65歳年齢区分別における重視度・満足度は以下の通りである。

3 2 - 1 性別

重視度の中央値は、男性女性ともに 70.0 点で同じである。

満足度の中央値は、男性女性ともに 50.0 点で同じである。

重視度と満足度の中央値の差は、男性女性ともに 20.0 点で同じである。

重視度の四分位偏差は、男性女性ともに 10.0 点で同じである。

満足度の四分位偏差は、男性(10.0 点)が女性(7.5 点)よりも大きい。

「ある程度重要と認めつつ現状にあまり満足していない」要検討領域の回答者全体の割合は、分布関数より、男性 38.9%、女性 35.2%と推定できる。

中央値、第 1 四分位数、第 3 四分位数、四分位偏差の値 (点)

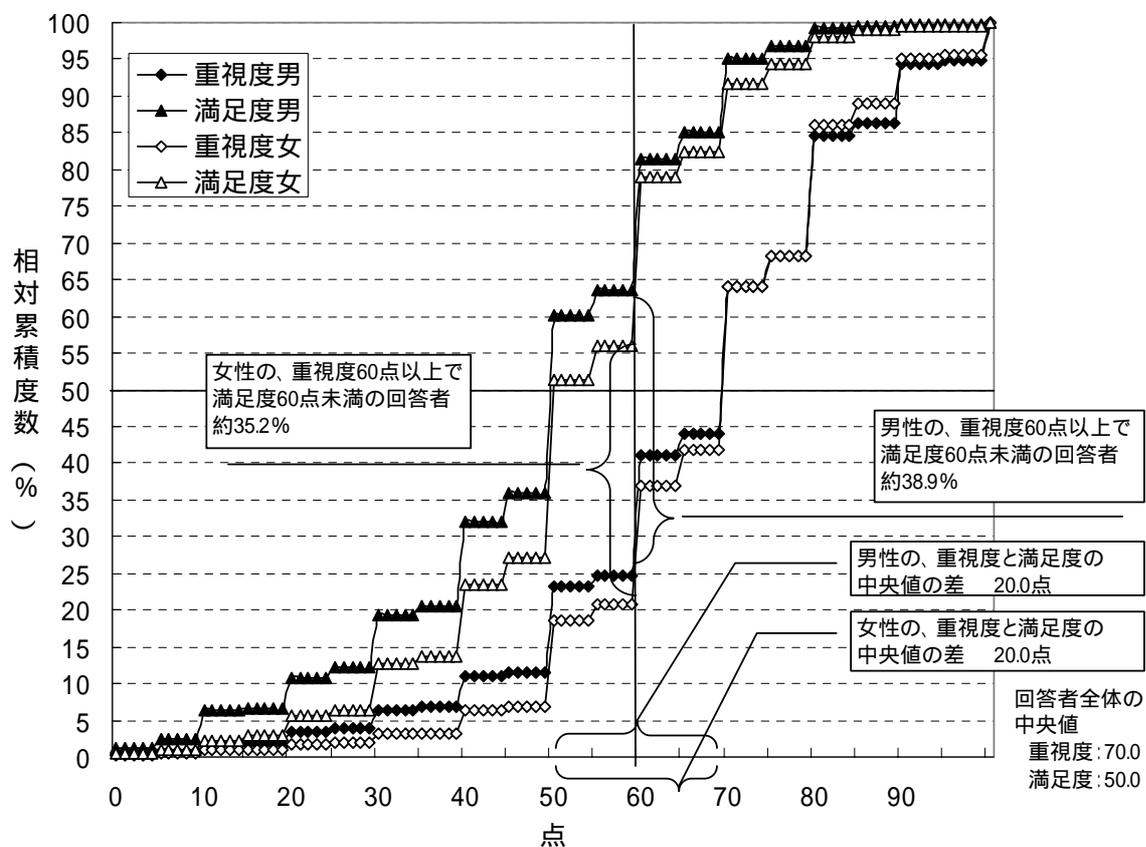
		回答者全体	男性	女性
中央値	重視度	70.0	70.0	70.0
	満足度	50.0	50.0	50.0
	かい離	20.0	20.0	20.0
第 1 四分位数 (25パーセントイル)	重視度	60.0	60.0	60.0
	満足度	40.0	40.0	45.0
	かい離	20.0	20.0	15.0
第 3 四分位数 (75パーセントイル)	重視度	80.0	80.0	80.0
	満足度	60.0	60.0	60.0
	かい離	20.0	20.0	20.0
四分位偏差 (第 3 四分位数 - 第 1 四分位数) / 2	重視度	10.0	10.0	10.0
	満足度	10.0	10.0	7.5

要検討領域にある回答者全体の割合 (推定) (%)

	男性	女性
重視度 60 点未満の割合(60 点以上の割合)	24.7 (75.3)	20.7 (79.3)
満足度 60 点未満の割合	63.6	55.9
要検討領域にある回答者全体の割合	38.9	35.2

政策 27 「多様な主体の協働による地域づくりの推進」

(一般県民)男性と女性の重視度と満足度



(一般県民)男性の重視度・満足度基本統計量

		政策27重視度	政策27満足度
度数	有効	764	756
	欠損値	39	47
平均値		66.35	48.57
平均値の標準誤差		.688	.653
中央値		70.00	50.00
最頻値		70	50
標準偏差		19.020	17.944
分散		361.760	321.996
範囲		100	100
最小値		0	0
最大値		100	100
パーセンタイル	25	60.00	40.00
	40	60.00	50.00
	50	70.00	50.00
	60	70.00	50.00
	75	80.00	60.00

(一般県民)女性の重視度・満足度基本統計量

		政策27重視度	政策27満足度
度数	有効	820	809
	欠損値	76	87
平均値		67.92	52.72
平均値の標準誤差		.575	.570
中央値		70.00	50.00
最頻値		70	50
標準偏差		16.452	16.201
分散		270.671	262.460
範囲		100	100
最小値		0	0
最大値		100	100
パーセンタイル	25	60.00	45.00
	40	65.00	50.00
	50	70.00	50.00
	60	70.00	60.00
	75	80.00	60.00

3 2 - 2 65 歳年齢区分別

重視度の中央値は、65 歳未満、65 歳以上ともに 70.0 点で同じである。

満足度の中央値は、65 歳未満、65 歳以上ともに 50.0 点で同じである。

重視度と満足度の中央値の差は、65 歳未満、65 歳以上ともに 20.0 点で同じである。

重視度の四分位偏差は、65 歳未満、65 歳以上ともに 10.0 点で同じである。

満足度の四分位偏差は、65 歳未満（10.0 点）が 65 歳以上（12.5 点）よりも小さい。

「ある程度重要と認めつつ現状にあまり満足していない」要検討領域の回答者全体の割合は、分布関数より、65 歳未満 36.3%、65 歳以上 39.1%と推定できる。

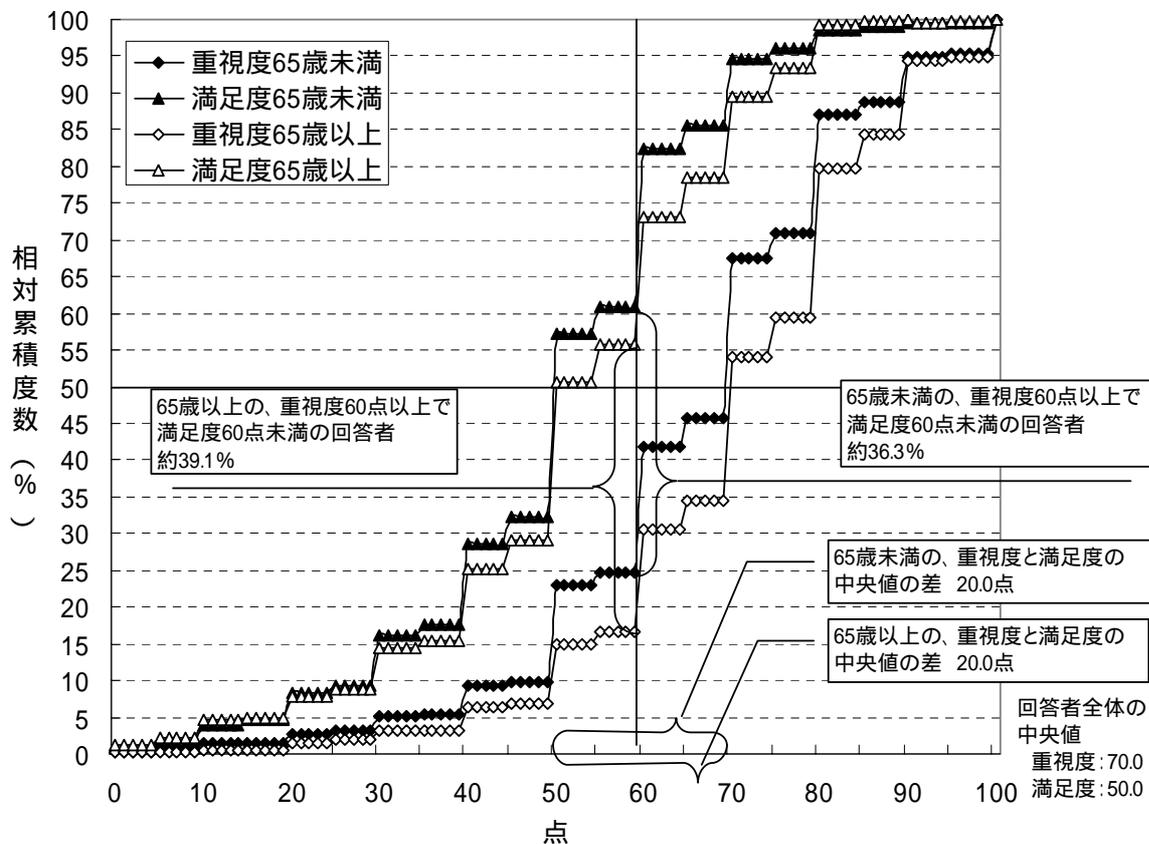
中央値、第 1 四分位数、第 3 四分位数、四分位偏差の値（点）

		回答者全体	65 歳未満	65 歳以上
中央値	重視度	70.0	70.0	70.0
	満足度	50.0	50.0	50.0
	かい離	20.0	20.0	20.0
第 1 四分位数 (25パーセントイル)	重視度	60.0	60.0	60.0
	満足度	40.0	40.0	40.0
	かい離	20.0	20.0	20.0
第 3 四分位数 (75パーセントイル)	重視度	80.0	80.0	80.0
	満足度	60.0	60.0	65.0
	かい離	20.0	20.0	15.0
四分位偏差 (第 3 四分位数- 第 1 四分位数) / 2	重視度	10.0	10.0	10.0
	満足度	10.0	10.0	12.5

要検討領域にある回答者全体の割合（推定）(%)

	65 歳未満	65 歳以上
重視度 60 点未満の割合(60 点以上の割合)	24.7 (75.3)	16.6 (83.4)
満足度 60 点未満の割合	61.0	55.7
要検討領域にある回答者全体の割合	36.3	39.1

(一般県民) 65歳未満と65歳以上の重視度と満足度



(一般県民) 65歳未満の重視度・満足度基本統計量

		政策27重視度	政策27満足度
度数	有効	1190	1177
	欠損値	50	63
平均値		66.03	50.17
平均値の標準誤差		.520	.494
中央値		70.00	50.00
最頻値		70	50
標準偏差		17.947	16.941
分散		322.101	286.981
範囲		100	100
最小値		0	0
最大値		100	100
パーセンタイル	25	60.00	40.00
	40	60.00	50.00
	50	70.00	50.00
	60	70.00	55.00
	75	80.00	60.00

(一般県民) 65歳以上の重視度・満足度基本統計量

		政策27重視度	政策27満足度
度数	有効	392	386
	欠損値	65	71
平均値		70.59	52.32
平均値の標準誤差		.845	.909
中央値		70.00	50.00
最頻値		80	50
標準偏差		16.724	17.867
分散		279.706	319.220
範囲		100	90
最小値		0	0
最大値		100	90
パーセンタイル	25	60.00	40.00
	40	70.00	50.00
	50	70.00	50.00
	60	80.00	60.00
	75	80.00	65.00

3 3 圏域別 (一般県民、市町村職員)

一般県民の、圏域別における重視度・満足度は以下の通りである。

重視度の中央値は、回答者全体 (70.0 点) と 5 ポイント以上差のある圏域はない。

満足度の中央値は、回答者全体 (50.0 点) と 5 ポイント以上差のある圏域はない。

重視度の四分位偏差は、大崎圏域 (12.5 点)、石巻圏域 (12.5 点) の 2 圏域が回答者全体 (10.0 点) よりも大きい。

満足度の四分位偏差は、栗原圏域 (8.1 点)、石巻圏域 (7.5 点)、登米圏域 (5.0 点) が回答者全体 (10.0 点) よりも小さい。

市町村職員の、圏域別における重視度・満足度は以下の通りである。

重視度の中央値は、大崎圏域 (80.0 点)、栗原圏域 (80.0 点) の 2 圏域が回答者全体 (75.0 点) よりも 5 ポイント高く、仙台圏域 (70.0 点)、登米圏域 (70.0 点)、石巻圏域 (70.0 点) の 3 圏域が 5 ポイント低い。

満足度の中央値は、石巻圏域 (55.0 点) が回答者全体 (55.0 点) よりも 10 ポイント、仙南圏域 (50.0 点)、気仙沼・本吉圏域 (50.0 点) の 2 圏域が 5 ポイント低い。

重視度の四分位偏差は、大崎圏域 (12.5 点)、気仙沼・本吉圏域 (11.3 点)、登米圏域 (10.6 点) の 3 圏域が回答者全体 (10.0 点) よりも大きく、石巻圏域 (7.5 点)、仙南圏域 (5.0 点)、栗原圏域 (5.0 点) の 3 圏域が小さい。

満足度の四分位偏差は、石巻圏域 (12.5 点)、気仙沼・本吉圏域 (10.0 点)、仙台圏域 (7.5 点) の 3 圏域が回答者全体 (5.0 点) よりも大きい。

政策 27 「多様な主体の協働による地域づくりの推進」

【一般県民】

中央値、第1四分位、第3四分位、四分位偏差の値 (点)

		回答者 全体	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼 ・本吉
中央値	重視度	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0
	満足度	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
	かい離	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
第1四分位数 (25パーセント)	重視度	60.0	60.0	60.0	55.0	60.0	60.0	55.0	60.0
	満足度	40.0	40.0	40.0	40.0	43.8	50.0	45.0	40.0
	かい離	20.0	20.0	20.0	15.0	16.3	10.0	10.0	20.0
第3四分位数 (75パーセント)	重視度	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	満足度	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0
	かい離	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
四分位偏差 (第3四分位数 第1四分位数) / 2	重視度	10.0	10.0	10.0	12.5	10.0	10.0	12.5	10.0
	満足度	10.0	10.0	10.0	10.0	8.1	5.0	7.5	10.0

【市町村職員】

中央値、第1四分位、第3四分位、四分位偏差の値 (点)

		回答者 全体	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼 ・本吉
中央値	重視度	75.0	70.0	75.0	80.0	80.0	70.0	70.0	75.0
	満足度	55.0	55.0	50.0	55.0	55.0	55.0	45.0	50.0
	かい離	20.0	15.0	25.0	25.0	25.0	15.0	25.0	25.0
第1四分位数 (25パーセント)	重視度	60.0	60.0	70.0	65.0	70.0	65.0	60.0	60.0
	満足度	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	35.0	40.0
	かい離	10.0	10.0	20.0	15.0	20.0	15.0	25.0	20.0
第3四分位数 (75パーセント)	重視度	80.0	80.0	80.0	90.0	80.0	86.3	75.0	82.5
	満足度	60.0	65.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0
	かい離	20.0	15.0	20.0	30.0	20.0	26.3	15.0	22.5
四分位偏差 (第3四分位数 第1四分位数) / 2	重視度	10.0	10.0	5.0	12.5	5.0	10.6	7.5	11.3
	満足度	5.0	7.5	5.0	5.0	5.0	5.0	12.5	10.0

4. 政策 27 各施策の優先度

各施策の優先度は以下の通りである。

回答者全体での各施策の優先度

一般県民では、

第 1 位は施策 1 「県・市町村・住民の協働による地域づくり」(50.0%) である。

第 2 位は施策 4 「住民主体の地域福祉活動等の推進」(23.0%) である。

第 3 位は施策 3 「環境美化運動など地域コミュニティ活動」(16.9%) である。

市町村職員では、

第 1 位は施策 1 「県・市町村・住民の協働による地域づくり」(51.3%) である。

第 2 位は施策 4 「住民主体の地域福祉活動等の推進」(25.7%) である。

第 3 位は施策 3 「環境美化運動など地域コミュニティ活動」(13.1%) である。

学識者では、

第 1 位は施策 1 「県・市町村・住民の協働による地域づくり」(42.6%) である。

第 2 位は施策 4 「住民主体の地域福祉活動等の推進」(20.6%) である。

第 3 位は施策 3 「環境美化運動など地域コミュニティ活動」(14.7%) である。

性別

一般県民では、

性別毎の各施策の優先度は、男女とも、回答者全体と同じである。

65 歳年齢区分別

一般県民では、

65 歳年齢区分別毎の各施策の優先度は、65 歳未満 65 歳以上とも、回答者全体と同じである。

圏域別

一般県民では、
圏域別毎の各施策の優先度は、全圏域とも、回答者全体と同じである。

市町村職員では、
第 1 位は、全圏域とも施策 1 「県・市町村・住民の協働による地域づくり」である。

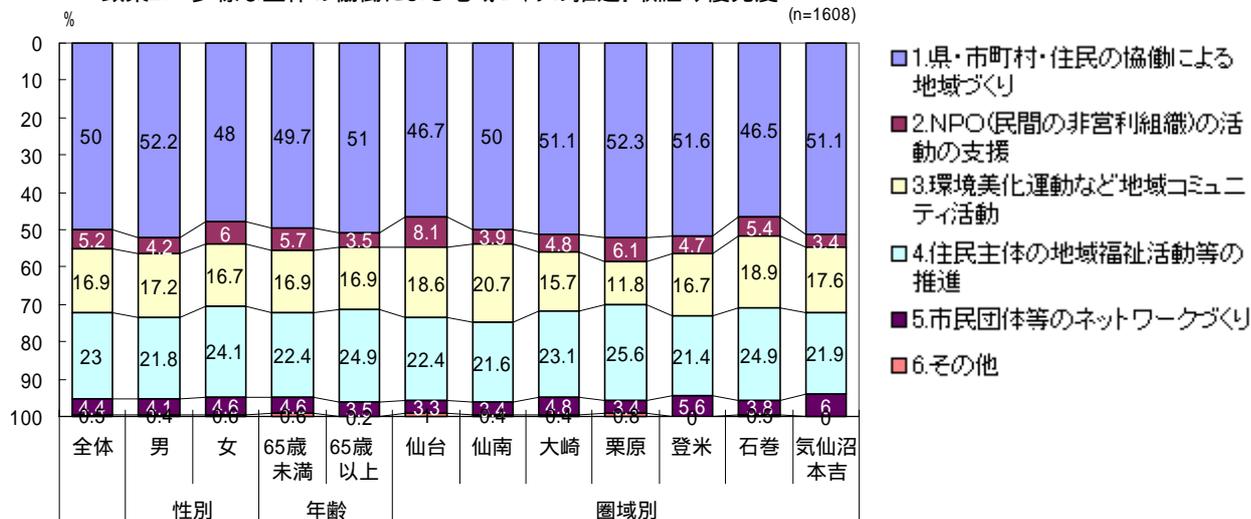
第 2 位は、仙台、仙南、大崎、栗原、登米、石巻の 6 圏域では施策 4 「住民主体の地域福祉活動等の推進」、栗原、気仙沼・本吉の 2 圏域では施策 3 「環境美化運動など地域コミュニティ活動」である（栗原圏域では施策 3 と施策 4 が共に第 2 位になっている）。

第 3 位は、仙台、仙南、大崎、登米、石巻の 5 圏域では施策 3 「環境美化運動など地域コミュニティ活動」、登米圏域では施策 2 「NPO(民間の非営利組織)の活動の支援」、石巻圏域では施策 5 「市民団体等のネットワークづくり」、気仙沼・本吉圏域では施策 4 「住民主体の地域福祉活動等の推進」である（登米圏域では施策 2 と施策 3 が、石巻圏域では施策 3 と施策 5 が共に第 3 位になっている）。

政策 27 「多様な主体の協働による地域づくりの推進」

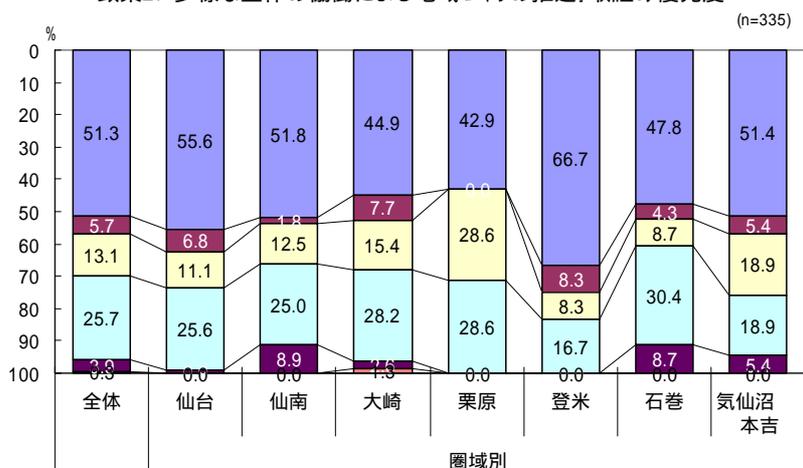
【一般県民】

「政策27 多様な主体の協働による地域づくりの推進」取組み優先度



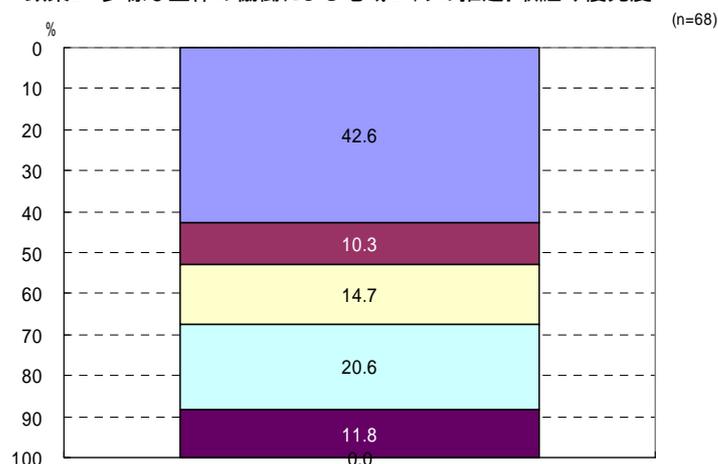
【市町村職員】

「政策27 多様な主体の協働による地域づくりの推進」取組み優先度



【学識者等】

「政策27 多様な主体の協働による地域づくりの推進」取組み優先度



政策 27 「多様な主体の協働による地域づくりの推進」

【一般県民】

(%)

施策番号	取組(施策)名	全体	性別		年齢		圏域別						
			男	女	65歳未満	65歳以上	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
1	1.県・市町村・住民の協働による地域づくり	50.0	52.2	48.0	49.7	51.0	46.7	50.0	51.1	52.3	51.6	46.5	51.1
2	2.NPO(民間の非営利組織)の活動の支援	5.2	4.2	6.0	5.7	3.5	8.1	3.9	4.8	6.1	4.7	5.4	3.4
3	3.環境美化運動など地域コミュニティ活動	16.9	17.2	16.7	16.9	16.9	18.6	20.7	15.7	11.8	16.7	18.9	17.6
4	4.住民主体の地域福祉活動等の推進	23.0	21.8	24.1	22.4	24.9	22.4	21.6	23.1	25.6	21.4	24.9	21.9
5	5.市民団体等のネットワークづくり	4.4	4.1	4.6	4.6	3.5	3.3	3.4	4.8	3.4	5.6	3.8	6.0
6	6.その他	0.5	0.4	0.6	0.6	0.2	1.0	0.4	0.4	0.8	0.0	0.5	0.0

【市町村職員】

(%)

施策番号	取組(施策)名	全体	圏域別						
			仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
1	1.県・市町村・住民の協働による地域づくり	51.3	55.6	51.8	44.9	42.9	66.7	47.8	51.4
2	2.NPO(民間の非営利組織)の活動の支援	5.7	6.8	1.8	7.7	0.0	8.3	4.3	5.4
3	3.環境美化運動など地域コミュニティ活動	13.1	11.1	12.5	15.4	28.6	8.3	8.7	18.9
4	4.住民主体の地域福祉活動等の推進	25.7	25.6	25.0	28.2	28.6	16.7	30.4	18.9
5	5.市民団体等のネットワークづくり	3.9	0.9	8.9	2.6	0.0	0.0	8.7	5.4
6	6.その他	0.3	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0

【学識者等】

(%)

施策番号	取組(施策)名	全体
1	1.県・市町村・住民の協働による地域づくり	42.6
2	2.NPO(民間の非営利組織)の活動の支援	10.3
3	3.環境美化運動など地域コミュニティ活動	14.7
4	4.住民主体の地域福祉活動等の推進	20.6
5	5.市民団体等のネットワークづくり	11.8
6	6.その他	0.0

政策 27 「多様な主体の協働による地域づくりの推進」